

埼玉県社会福祉法人社会貢献活動推進協議会 令和5年度 活動報告

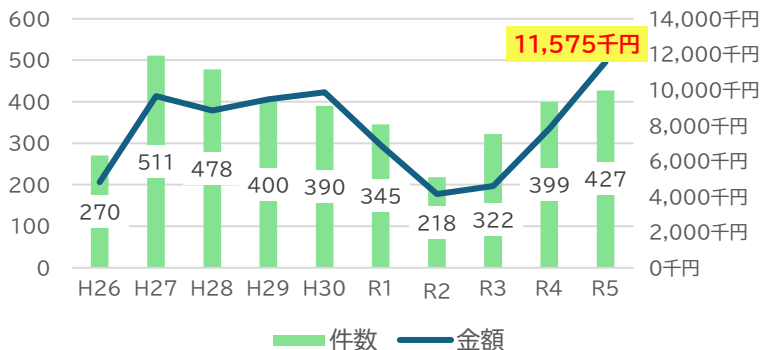
会員状況(R6.3月末時点)
 法人数 216法人
 施設数 238施設
 社協数 62社協

1 彩の国あんしんセーフティネット事業（相談支援）

物価高騰等の影響により、年間の現物給付額が1千万円超(過去最高)

物価高騰等の影響により、R5の1件あたりの平均現物給付額は35,837円、年間の現物給付合計金額は1,000万円を超え、過去最高となりました。

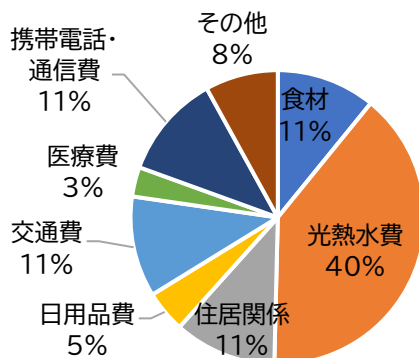
○相談件数と現物給付金額(H26～R5)



○主な紹介経路

市区町村社協、自立相談支援機関
 行政(生保担当等) など

○現物給付の内訳 ※複数回答あり



2 就労支援

R5は若い世代の相談も多く、施設に就職したケースも数件ありました。
 登録施設数は39施設(R6.3末現在)で、昨年度から3施設増えました。

○主な紹介経路

自立相談支援機関、行政(生保担当等)
 地域若者サポートステーション

OR5実績 ※()は累計
支援件数：21件(127件)
支援者数：15名(108名)

【R5支援対象者 年齢構成】

20代	3名	50代	2名
30代	3名	60代	1名
40代	5名	70代	1名

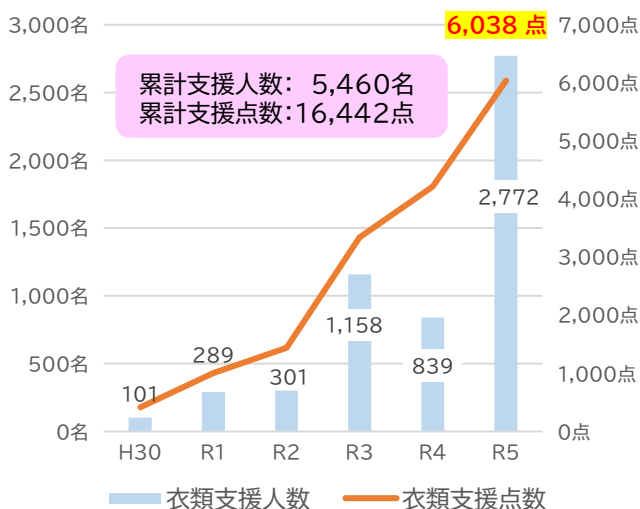
【支援後の状況(支援中を含む)】

支援施設にて就職	5名
関係機関で支援継続	8名
継続支援中	2名

3 衣類バンク事業

利用人数は年々増加 累計支援点数は1.6万点を突破！

○支援人数と衣類の数(H30～R5)



個人からのお申込みだけでなく、行政、社協、保健センターの相談支援の一つとして活用いただいたほか、企業から寄付いただいた靴下やサンダルを、社協主催のフードパントリー等を利用する子育て世帯に配布しました。



フードパントリーで配布する様子



入会案内パンフレットを作成！

4 その他事業（基金を活用した取組）

○食料支援

年3回の食料支援を実施し、彩の国あんしんセーフティネット事業の相談者や窓口に来られた方などにお渡ししました。

- 第1回(4月)中華丼・インスタント味噌汁
- 第2回(7月)ゼリー飲料・パックご飯(味付き)
- 第3回(12月)レトルトおでん **合計 10,940個**



○文房具配布

学習支援やフードパントリー等を利用することも(世帯)に対し、学習に必要な文房具と事業案内チラシを配布しました。チラシを御覧になった方から問い合わせをいただき、衣類バンクの利用につながる事例もありました。



○外部研修助成金

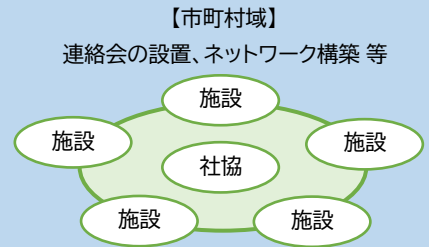
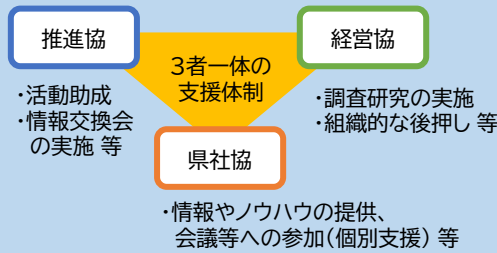
推進協議会各種事業に関連する内容の研修について、参加費を助成しました。

助成件数:15件(8施設・6社協) 助成金額:132,000円

5 市町村域における公益的な取組支援事業【新規】

埼玉県社会福祉法人経営者協議会、埼玉県社会福祉法人社会貢献活動推進協議会、県社協の3者が一体となり、市町村域における地域の公益的な取組の促進を支援する事業を開始しました。

個別支援:6社協・1施設
助成支援:1件 110,000円
市町村社協情報交換会の開催



6 企業・団体からの寄贈

多くの企業・団体の皆様から衣類や食品等のご寄付をいただきました。いただいた品は、各事業の支援や会員施設・社協の取り組みを通じて、生活にお困りの方へお届けしました。

★御協力いただいた皆様（敬省略、50音順）

- ・AGS(株) ・グランシンフォニア子ども会 ・(一社)コンパスナビ ・埼玉縣信用金庫 ・(社福)さいたま市社会福祉事業団 児童センター
- ・(株)シップス ・島崎(株) ・(株)セブン-イレブン・ジャパン ・第一生命保険(株) 大宮支社さいたま営業オフィス ・デッカーズジャパン合同会社
- ・(株)ナイガイ ・むさし証券(株) ・UNIX TOKYO(株) 他



7 会議・研修の実施

○各事業担当者のための会議・研修

- ・セーフティ相談員養成研修(5-6月)、フォローアップ研修(10月)
- ・専門研修(1月)、ブロック会議・研修(7-8月)
- ・就労支援担当者研修(1-2月)、就労支援事業所連絡会(11月)
- ・衣類バンク事業連絡会議(12月)

○推進協議会の運営

- ・運営委員会(年3回)、幹事会(年4回)、推進連絡会議(7月,2月)

8 その他

事業案内&入会案内
パンフレットを作成!

